

(1) 研究課題の学術的重要性・妥当性 4:優れている 3:良好である 2:やや不十分である 1:不十分である

- (1) 学術的に見て、推進すべき重要な研究課題であるか。
- (2) 研究構想や研究目的が具体的かつ明確に示されているか。
- (3) 応募額の規模に見合った研究上の意義が認められるか。

(2) 研究計画・方法の妥当性 4:優れている 3:良好である 2:やや不十分である 1:不十分である

- (1) 研究目的を達成するため、研究計画は十分練られたものになっているか。
- (2) 研究計画を遂行する上で、当初計画どおりに進まないときの対応など、多方面からの検討状況は考慮されているか。
- (3) 研究期間は妥当なものか。
- (4) 経費配分は妥当なものか。
- (5) 研究代表者が職務として行う研究、または別に行う研究がある場合には、その研究内容との関連性及び相違点が示されているか。
- (6) (省略した)

(3) 研究課題の独創性及び革新性 4:優れている 3:良好である 2:やや不十分である 1:不十分である

- (1) 研究対象、研究手法やもたらされる研究成果等について、独創性や革新性が認められるか。

(4) 研究課題の波及効果及び普遍性 4:優れている 3:良好である 2:やや不十分である 1:不十分である

- (1) 当該研究分野もしくは関連研究分野の進展に対する大きな貢献、新しい学問分野の開拓等、学術的な波及効果が期待できるか。
- (2) 科学技術、産業、文化など、幅広い意味で社会に与えるインパクト・貢献が期待できる

(5) 研究遂行能力及び研究環境の適切性 4:優れている 3:良好である 2:やや不十分である 1:不十分である

- (1) これまでに受けた研究費とその研究成果を評価し、これまでの研究業績等から見て、研究計画に対する高い遂行能力を有していると判断できるか。
- (2) 複数の研究者で研究組織を構成する研究課題にあっては、組織全体としての研究遂行能力は十分に高いか、また各研究分担者は十分大きな役割を果たすと期待されるか。
- (3) 研究計画の遂行に必要な研究施設・設備・研究資料等、研究環境は整っているか。
- (4) 研究課題の成果を社会・国民に発信する方法等は考慮されているか。

(6) 研究計画と研究進捗評価を受けた研究課題の関連性 4:更に格段の発展が期待できる 3:更に発展が期待できる 2:更なる発展はあまり期待できない 1:更なる発展はほとんど期待できない -:研究進捗評価を受けた研究課題との関連性はない別個の研究課題である

総合評点 5:非常に優れた研究課題であり、最優先で採択すべき
4:優れた研究課題であり、積極的に採択すべき
3:優れた研究内容を含んでおり、採択してもよい
2:採択するには研究内容等に不十分な点があり、採択を見送るべき
1:研究内容等に問題があり、採択に値しない

審査意見 450字